

	2006-07	2007-08	2008-09	2009-10	2010-11
1	松木先生 ポジション論	木部先生 子どもの精神分析の治療過程	北山先生 フロイトを読む	菊地先生 夢の臨床	菊地先生 転移・逆転移
2	木部先生 こどもの心的世界とアセスメント	菊地先生 内的世界—アセスメント面接を通じての見立て	福本先生 投影同一化概念の誕生と変遷	松木先生 ビオンの概念：♀/♂	松木先生 ビオン：Kリンク
3	小野先生 思春期の心理療法	松木先生 抑うつ心理療法	菊地先生 摂食障害の精神分析的臨床	飛谷先生 ヒステリー	飛谷先生 ヒステリー2治療論
4	鵜飼先生 発達障害児の心理療法	平井先生 思春期・青年期の発達障害の心理療法	深津先生 鵜飼先生 齋藤先生 親面接について	鵜飼先生 木部先生 山上先生 自閉症児との精神分析的 心理療法	木部先生 森先生 子どもの精神分析：クライ ン派と自我心理学
5	北山先生 フロイトの治療記録	奥寺先生 福本先生 精神分析と心的外傷	木部先生 飛谷先生 こどものこころの情景(セン ダック)	鈴木先生 相田先生 学校へのコンサルテーション (ワークディスカッション)	北山先生 セクシュアリティの日本語臨床
6	山上先生 メルツァーを語る	鵜飼先生 齋藤先生 民族的マイノリティと精神分 析的心理療法	松木先生 ビオンと向かい合う	藤山先生 甘え概念	福本先生 飛谷先生 美学的葛藤：メルツァーから 見た精神分析

	2011-12	2012-13	2013-14	2014-15	2015-16
1	菊地先生 解釈について	鵜飼先生 子どもと家族の包括的アセ スメント	マルヤ・シルマン 先生 解釈が子どもに届くと は？	松木先生 逆転移と精神分析臨床	松木先生 × 仙道先生 精神分析臨床のためのア セスメントの実際
2	松木先生 ビオン3:グリッド	菊地先生 精神分析的な心理療法の 実際：アセスメント	飛谷先生 夢解釈の方法	飛谷先生 夢解釈の方法Part 2	皆川先生 病理的組織化(その2)
3	鵜飼先生 齋藤先生 子どもの精神分析：被虐 待児との心理療法、転移・ 逆転移	松木先生 ビオンの臨床技法	別府先生 平井先生 自閉症の理解の最前線	皆川先生 病理的組織化	鵜飼先生 発達障害を持つ子どもと 心理療法
4	鈴木先生 学校教育と精神分析-コンテ ィメントの作用	東中園先生 統合失調症の精神分析 療法の可能性	松木先生 転移の臨床	鵜飼先生 精神分析的乳児観察と調 査・研究	鈴木先生 精神分析を応用する実践の 最前線-Work Discussion Method
5	渡辺先生 乳幼児研究の最近	木部先生 現代のこどもの精神分析	鈴木先生 ハフン先生 集団としての学校	木部先生 ヘンリー・ダーガーと自閉 症心性	藤山先生 精神分析の実践を開始す ること
6	飛谷先生 ナルシズム：無意識的羨望 と死の本能の臨床	飛谷先生 ナルシズム2：投影同一化と 主体性の体験	藤山先生 修行について考える(午 前落語つき)	東中園先生 × 北村先生 精神科臨床における精神 分析の今後	飛谷先生 メルツァーの「閉所/クロス トラム」

	2016-17	『メラニー・クラインについて学ぶ—対象関係論の基礎』	2017-18	『ビオンとウィニコットについて学ぶ』	2018-19	『現代クライン派精神分析を学ぶ—ポスト・クライン派の臨床』	2019-20	発達障害を考える—精神分析、そして発達研究と精神病理学から
1	仙道先生	クライン派対象関係論の源流—フェレンツィとアブラハム	浅田先生	集団への精神分析的アプローチ	皆川先生	病理的組織化と心的退避	平井先生	「発達障害を考える—精神分析、そして発達研究と精神病理学から」概説
2	鵜飼先生	遊戯技法の発見と子どもの内的世界の探索	松木先生	思考/考えることと精神病の精神分析	飛谷先生	メルツァーの閉所/クロス・トラム: その二	脇谷先生	児童期の発達障害—精神分析的な心理療法からの問い—
3	脇谷先生	早期エディプス状況と早期超自我	飛谷先生	コンテイング・マインド—「名づけようのない恐怖」の重要性と臨床のインフラ構造	福本先生	ベティ・ジョセフの理論と技法: その源と今日の位置	飛谷先生	現代の思春期プロセスと発達障害—ASとADHDの精神分析的な心理療法の実際とその可能性
4	松木先生	メラニー・クラインのポジション論	鵜飼先生	ウィニコットの移行対象論	浅田先生	英国現代精神分析におけるロナルド・ブリトンの貢献	平井先生 サポチル専門会員	発達障害を持つ子どもと家族のアセスメントと親との取り組む
5	福本先生	「投影同一化」概念の誕生と変遷	館先生	ウィニコットの臨床	平井先生	タスティンと自閉症の子ども心の世界の探求	内海先生 赤木先生	自閉症の精神病理—理解のための補助線 ヴィゴツキーが、この現代に、自閉症を語ったら？
6	飛谷先生	「羨望」	平井先生	ビオンと子どもの精神分析的な心理療法	脇谷先生	アルヴァレズの臨床から学ぶ	福本先生	精神分析的アプローチと成人自閉スペクトラムの問題